

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和05年02月02日

計画の名称	新幹線開通による武雄のにぎわいを創出するまちづくり												
計画の期間	令和03年度 ~ 令和05年度 (3年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	武雄市												
計画の目標	武雄温泉駅周辺と周辺拠点エリアの連携を強化し、賑わいと交流のあるまちづくりを推進する。 ・駅前広場の機能再編を行い、来訪者・駅利用者の交流を通じて駅周辺の賑わいと魅力の創出を図る。 ・新駅における交通結節機能の充実及び周辺拠点エリアの各施設の連携を強化し、誰もが訪れ利用しやすく、回遊を創出する環境整備を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,083	A	1,083	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R1)	中間目標値 (R4末)	最終目標値 (R5末)
1	武雄温泉駅周辺と各拠点施設の連携強化による賑わい創出効果を図る指標として、武雄温泉駅の1日当たり乗車人員 1,700人(R1)から1,850人(R5)に増加 武雄温泉駅の乗車人員を把握する。(JR九州統計データ)	1700人/日	人/日	1850人/日
2	武雄温泉駅周辺と各拠点施設の連携強化による賑わい創出効果を図る指標として、観光交流センターの年間当たり利用者数 20,856人(R1)から23,000人(R5)に増加 観光交流センターの利用者数を把握する。(観光交流センター日報)	20856人/年	人/年	23000人/年
3	武雄温泉駅周辺の交流・賑わいづくりに寄与する駅前広場・高架下の新設効果を図る指標として、武雄温泉駅周辺地区での年間イベント開催数 54回(R1)から61回(R5)に増加 武雄温泉駅周辺地区でのイベント数を調査する。(届け出件数)	54件/年	件/年	61件/年

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市再生整備計画事業	A10-001	都市再生	一般	武雄市	直接	武雄市	-	-	武雄市武雄温泉駅周辺地区都市再生整備計画事業	170ha	武雄市						580	-	
												小計					580		
道路事業	A01-002	街路	一般	武雄市	直接	武雄市	S街路	改築	(都)天神崎白岩線	現道拡幅 L=0.1km	武雄市						503	-	
												小計					503		
											合計						1,083		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03	R04			
配分額 (a)	112	120			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	112	120			
前年度からの繰越額 (d)	0	92			
支払済額 (e)	20	212			
翌年度繰越額 (f)	92	0			
うち未契約繰越額(g)	92	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	82.14	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					